

はじめまして。救急・検査看護班に配属となりました川口です。岩手看護専門学校卒業後、今年の3月まで東京都の病院に勤務していました。

救急・検査看護班（検査業務科）では主に内視鏡検査、透視下検査、超音波検査、心臓カテーテル検査、CT、MRIなどに携わっています。分野が幅広くすべての科が対象です。そのため、他職種が共同して患者さんに向き合っていることが一番の特徴だと思います。医師や看護師だけでなく、放射線技師や臨床工学士なども検査に介入します。どの部位を撮影しているのか、医療機器の使用目的、使用方法など分からないことを分かるように教えてください。まだまだ経験不足のことのほうが多く、覚えることも多いです。

患者さんにとって検査は苦痛を伴うものなので、何度も受けたくはないものです。また、何度検査を行っても緊張して覚えていないこともあります。私自身も、以前、初めて胃力メウを受けたときに呼吸の仕方も分からなくて苦しかったときに丁寧に説明してくれたことで安心した思い出があります。

病棟とは異なり、患者やご家族と関わる時間は短いですが、一瞬の関わりを大切にこれからも心がけていきたいです。

プロテクターを着用します。  
内視鏡スコープのセッティング、洗浄を行います



先輩ナースと情報共有を行い  
物品の準備、検査介助にあたります  
楽しい雰囲気です働いています  
☆



閲覧ありがとうございました。